

令和4年度青森県障害者虐待防止・権利擁護研修会開催要項

1 目的

障害者虐待防止法が平成24年10月に施行され、障害者の人権・権利の擁護が推進される中で、市町村障害者虐待防止センターの職員及び障害者福祉施設の役職員には虐待の未然防止及び対応等について、専門性をより強化することが求められています。

そこで、本研修会は、それぞれの役割や対応方法等について理解を深め、より実効性のある取り組みをしていただくことを目的に開催します。

2 主催

青森県／社会福祉法人青森県社会福祉協議会・青森県障害者権利擁護センター

3 令和4年度青森県障害者虐待防止・権利擁護研修について

本研修会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、講義動画の配信といたします。
必要に応じて資料をダウンロードいただき公開期間中に本研修専用ホームページにアクセスし視聴ください。アクセス先、パスワードは参加申込書後にメールにてお知らせいたします。

配信期間：令和5年3月1日（水）～3月21日（火）

4 研修受講分野／対象者

講義動画は、対象コースにより区分しておりますのでご注意ください。（9. プログラム参照）

A コース（共通講義）

障害者福祉施設の従事者等

特別支援教育関係者、放課後児童クラブ等関係者、保育所等関係者、医療機関関係者

B コース

県、市町村職員の障害者虐待防止担当者、労働局職員等

※Bコースの受講者は共通講義も御視聴下さい。

C コース

障害者福祉施設の設置者及び管理者、サービス管理責任者等

※Cコースの受講者は共通講義も御視聴下さい。

5 申込方法等

インターネット回線を活用したWebフォームにてお申込み下さい。

青森県社会福祉協議会ホームページ <http://www.aosyakyo.or.jp> の「研修・講座」から「令和4年度青森県障害者虐待防止・権利擁護研修会」のページにアクセスください。

ページにあるURLをクリックして「参加申込書」に必要事項を入力の上、令和5年2月24日（金）迄に送信ください。

参加申込者には、後日本会から動画のアクセス先とパスワードを明記した承認メールを送信いたします。

なお、参加申込後、令和5年2月28日（火）までに本会からの承認メールが届かない場合は事務局までご連絡ください。

6 参加費 無 料

7 個人情報の取扱いについて

本研修会にお申込みいただいた際に知り得た個人情報は、本研修会の運営に係る目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。

8 申込・問合せ

青森県社会福祉協議会障害者権利擁護センター

TEL 017-721-1206 FAX 017-723-1394

E-mail : s-kenri@aosyakyo.or.jp

9 プログラム

A コース（共通講義）

障害者福祉施設の従事者等
特別支援教育関係者、放課後児童クラブ等関係者、
保育所等関係者、医療機関等関係者

時 間	内 容	講師等
(5 分)	研修の趣旨説明	青森県社会福祉協議会
(20 分)	虐待対応状況調査報告	青森県健康福祉部 障害福祉課精神保健グループ
(60 分)	障害者の権利擁護と意思決定支援	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(40 分)	障害者虐待総論・障害者虐待の防止 障害者福祉サービス事業者としての使命（倫理・価値）	青森県精神障害者福祉事業者協会 会長 高橋 孝明 氏
(60 分)	障害者虐待防止法の概要（再） 障害者虐待防止法の成立、障害者虐待防止法の意「障害者虐待」の定義、「障害者虐待」に該当する場合、 障害者福祉施設従事者等による障害者虐待、虐待行為に対する刑事罰	天野法律事務所 弁護士 天野 高志 氏
(50 分)	当事者の声 1 身体障害当事者の声 2 知的障害保護者当事者の声 3 精神障害当事者の声	令和 3,4 年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修で発表された方々
(30 分)	関係機関の役割と連携 (1)障害者虐待に係る労働局との連携 (使用者による障害者虐待の防止と対応)	青森労働局雇用環境・均等室
(30 分)	関係機関の役割と連携 (2)障害者虐待に係る警察との連携	青森県警察本部生活安全部 少年女性安全課 人身安全対策第二係
(30 分)	関係機関の役割と連携 (3)児童（障害児等）虐待に係る児童相談所との連携	青森県健康福祉部こどもみらい課 子育て支援グループ

※（再）は昨年度録画した動画です。

B コース

県、市町村職員で障害者虐待防止担当者、労働局職員等

時 間	内 容	講師等
(130 分)	養護者による障害者虐待の防止と対応 1 障害者虐待防止と早期発見に向けた取り組みと養護者支援 (35 分) 2 養護者による障害者虐待が発生した場合の対応 (初動機対応について) (45 分) 3 対応段階・終結段階等について (50 分)	令和 4 年度厚生労働省 障害者虐待防止・権利擁護研修 動画講師 東都大学ヒューマンケア学部看護学科 教授 野村 政子 氏 関西福祉大学 社会福祉学部 教授 谷口 泰司 氏
(45 分)	「障害者福祉施設従事者等による虐待通報への事実確認のポイント」講義・演習 (再) 事実確認調査のポイント 事実確認における情報収集と面接手法	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(30 分)	性的虐待の防止と対応 性的虐待が起こる背景と通報における課題 性的虐待の事例と防止のための対応 (性的虐待発生のリスクポイント、同性介助の原則など)	青森明の星短期大学 保育専攻 講師 棟方 梢 氏
(45 分)	「障害者虐待対応における市町村の責務と社会福祉施設従事者による障害者虐待が発生した場合の対応」	北海道医療大学看護福祉学部 准教 宮本 雅央 氏
(45 分)	市町村における障害者虐待防止と対応 市町村の流れと体制整備	障害者虐待防止権利擁護指導者 五所川原市役所福祉政策課

※ (再) は昨年度録画した動画です。

C コース

障害者福祉施設の設置者及び管理者、 サービス管理責任者等

時 間	内 容	講師等
(45 分)	障害者虐待防止委員会、身体的拘束等の適正化委員会と虐待防止責任者の役割 1 障害者虐待防止委員会と虐待防止責任者に求められる役割について 2 身体的拘束等の適正化委員会に求められる役割について	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(30 分)	障害者虐待防止法（通報の意義）の理解と虐待事案への対応について （再） 1 通報の意義と通報後の対応 2 虐待が疑われる事案への対応	障害者虐待防止権利擁護指導者 一般社団法人 田中権利擁護支援事務所 代表理事 田中 宏幸 氏
(30 分)	性的虐待の防止と対応 性的虐待が起こる背景と通報における課題 ～性的虐待の事例と防止のための対応～ （性的虐待発生のリスクポイント、同性介助の原則など）	青森明の星短期大学 保育専攻 講師 棟方 梢 氏
(40 分)	虐待を防止するための体制について 1 法人全体としての理念の確立 2 運営責任者の責務 3 虐待防止、身体的拘束等の適正化にかかる組織的な取り組みの例	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人千年会理事長 青森県身体障害者施設協議会 会長 小林 大真 氏
(40 分)	虐待が疑われる事案があった場合の対応 1 虐待が疑われる事案があった場合の対応 2 通報者の保護 3 市町村・都道府県による事情確認への協力 4 虐待を受けた障害者や家族への対応 5 個別支援計画の見直しとサービス管理責任者の役割 6 虐待した職員や役職員への処分等	障害者虐待防止権利擁護指導者 社会福祉法人豊寿会 障がい者支援施設妙光園 施設長 大館 章子 氏
(50 分)	身体拘束・行動制限の廃止と支援の質の向上 1 身体拘束の廃止に向けて 2 やむを得ず身体拘束を行うときの留意点 3 座位保持装置等に付属するベルトやテーブルの使用 4 身体拘束としての行動制限について 5 身体拘束・行動制限を止めた例 6 行動障害のある利用者への適切な支援	障害者虐待防止権利擁護指導者 青森県相談支援体制アドバイザー （有）大裕 相談支援事業所ホット ミルク管理者 主任相談支援員 成田 豊 氏

※（再）は昨年度録画した動画です。